

本講座
の
主テーマ

今、園長先生が時間と手間を かけるべきは、“良き人財”を育むこと。

2019年10月より「幼児教育の無償化」が本格的にスタートすることで、利便性や価格ではなく、“働く先生の姿”によって、園が選ばれる時代を迎えます。本講座では、無償化時代を生き抜く、良き人財を育む術をお伝えします。

POINT 1

本講座は、以下の方を対象としています。

- ①人財育成に力を入れ、職員の定着を実現されたい先生
- ②園内研修をより効果的なものにしていきたいとお考えの先生
- ③リーダー・主任として、園内研修の講師を担当されている先生
- ④職員との日常の関わりをより密なものにしたいとお考えの先生
- ⑤保育技術以外の研修をご検討されている先生

POINT 2

効果的な研修とOJTの実施が、良き人財を育みます。

皆さんの幼稚園の研修やOJTは、組織・事業の存続に役立っていますか？

研修 一定期間、職場・仕事から離れた場所で行われる教育訓練のこと（Off-JT）。

OJT 職場における上司と部下の間にある垂直的な発達支援関係の中で、上司が部下に対して一定の仕事任せ、アドバイスを行う中で行われる育成方法。

園内研修の内製化とは？

これまでアウトソーシングしていた園内研修を自園の職員を活用して実施すること。

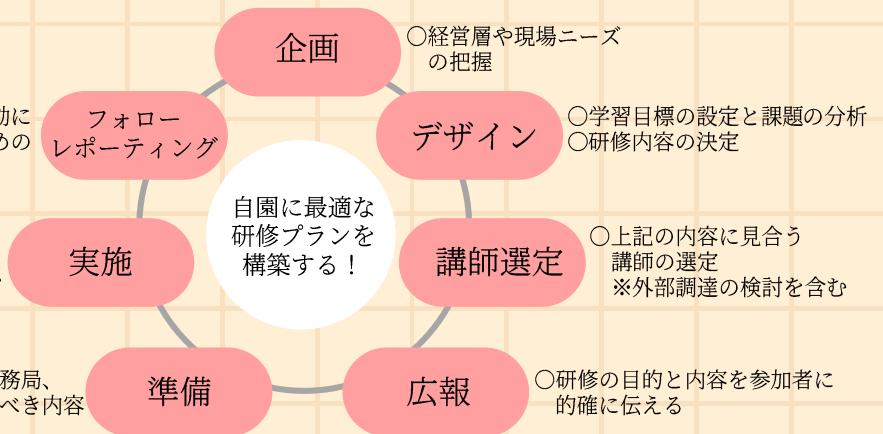
<研修の内製化の効果>

- ①教えることで講師が成長する
- ②組織文化の再確認ができる
- ③部下育成に熱心なマネジャー、学ぶ風土を醸成できる

○学習者の認知や行動に変化をもたらすための効果測定

○研修で教える教育内容を準備し、提供する

○研修当日までの事務局、講師が行っておくべき内容



POINT 3

本講座では以下の内容を学ぶことができます。

- ①組織のTOPである園長先生として、園内研修に臨む心構えと実践について
- ②園内の課題把握と、効果的な園内研修の組み立て方
- ③外部講師の活用と園内研修内製化のバランス
- ④研修講師を努めることができるリーダー・主任先生の育成方法
- ⑤日常の関わりを重視した、園内研修の効果測定方法について